（別紙３）

公表　事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後等デイサービスヤシの実			
○保護者評価実施期間	令和７年６月20日	～	令和７年７月20日	
○保護者評価有効回答数	（対象者数）	7名	（回答者数）	5名
○従業者評価実施期間	令和７年６月20日	～	令和７年７月20日	
○従業者評価有効回答数	（対象者数）	2名	（回答者数）	2名
○事業者向け自己評価表作成日	令和７年９月１日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	子どもたちが安心感を持って、心地の良い居場所と思っていただけるような環境作りです。	職員全体が子どもたちの個々の特性を理解し、すべての子どもたちの未来に繋がるような支援ができるように取り組んでいます。子どもたちの選択・判断で一緒に活動する職員を選択することができる環境となっています。	個々のニーズに対応した居場所を作ることで、子どもたちが安心して伸び伸びと成長できるような環境づくりに努めていきます。
2	保護者様同士やきょうだい同士・地域の方々が触れ合える事が出来るイベントを取り入れています。	近隣施設で行われる地域イベントの参加・事業所内のイベント等に、ご家族様同士が自由に参加することが出来る機会を設けています。	今後も父母会・保護者会等でご家族様同士で悩みを打ち明ける機会を設けていきたいと思っております。
3	日々、お子さまの状況をご家族様と伝え合い、お子さまの過ごし方・健康状態・困り事について共通理解を深めていることです。	電話対応・連絡ツール・送迎の際もしくは、支援を行っていくにあたり、ご家族様と連絡を取らせて頂きながら共通理解を深めています。	モニタリング・アセスメントを通して、お子さまの発達の状況を伝え合える機会を増やし、状況に応じて随時、面談等の機会を設けていけるよう努めていきます。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保護者様に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等も参加できる研修会等が実施できておりません。	様々な特性の子どもたちにご利用して頂いています。ご家族様のニーズや個々の課題も多種多様である為、定期的なペアレント・トレーニングを行っていく事も効果的か検討していきたいと思っています。	ご家庭のお子さまの個別の課題・支援・日々のご相談については、随時電話対応や連絡ツール等で共有させて頂き、必要に応じて面談の機会を設け、課題に合わせた情報提供やアドバイス等も一緒に考えていきたいと思っています。
2	初年度の為、現在は非常災害の発生に備えた避難訓練が実施できておりません。	避難訓練を実施する際には、電話連絡・連絡ツール・書面等で事前に連絡をするようにし、訓練後の子どもたちの様子や取り組みについてお伝えしていけるよう努めていきます。	避難手順・避難経路の確認を職員全体で周知・非常災害の発生に備えて訓練を実施していき、話し合いを繰り返しながら訓練の基盤を固めていきたいと思います。
3	状況によってはデイルームだけでは、過ごしにくい時があります。	騒がしい環境・大きな音を苦手と感じるお子さまが落ち着ける場所や、児童が興奮してしまった時にクールダウンすることができる空間が必要な時があります。	静養スペースの活用や別室の使用等、子どもたちの状況・状態によって必要な空間を作っていけるよう努めていきます。

（別紙４）

公表　保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名	放課後等デイサービス　ヤシの実

公表日　令和７年９月１日

利用児童数　7名　　回収数　5名

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	5人					現状の環境で満足していただけるよう支援をし、ご家族様の意見・ご意向を参考に対応させていただきます。
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	4人			1人		今後も引き続き必要に応じて職員を増やし調整させていただきます。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	5人					安心してご利用いただくために適切な環境整備を行っていきます。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	5人					日々の清掃を徹底させるとともに、引き続き清潔な空間を維持していきます。
適切な支援の提供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	4人			1人		より子どもたちの特性や保護者のニーズに合った支援に努めていきます。
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか 。	5人					個別に要望を把握する為にご家族へのニーズの聞き取り・日々のモニタリングの中から、個別支援計画作成に努めていきます。
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	5人					本人支援におきましては、個別支援計画策定から、「５領域」を取り入れて支援をしています。今後より児童の個々の特性やご家族様のニーズに沿った支援に努めていきます。
	8	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援 」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	5人					個別支援計画は、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」を参考に作成させて頂いています。その中から子どもたちのニーズに合わせた必要な項目を選択し支援内容に組み込んでいます。
	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	5人					支援計画の見直し・サービス提供記録記・ご家族様への共有など、支援が充実するよう努めていきます。
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	5人					子どもたちの未来に少しでも役立つ為に、体験活動やレクリエーションを取り入れ、子どもたちの意見を尊重しながら楽しんでいただけるよう努めていきます。
	11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	3人			2人		今後の検討課題にしていきたいと思います。
保護者への説	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	5人					放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の狙い支援内容と、これに基づき作成された「放課後等デイサービス支援計画」を示しながら、支援内容を説明させて頂き、ご家族様と職員間で共有していくよう努めていきます。
	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	5人					ご要望に応じて説明させて頂くよう準備に努めていきます。
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	3人			2人		ペアレント・トレーニング等もご要望に応じて実施していけるよう努めていきます。子どもたちの様子や健康面での様子を把握することを、全職員で共有していきます。
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	5人					家族支援、子育てサポートでの相談支援以外にも、随時電話対応・連絡ツールでの相談体制も整えていきます。
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	3人	1人		1人		子育てに関する助言等もご家族様に必要性を確認し、対応を検討していきます。
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	5人					共感的な関わりを続ける中で、ご利用者様にも安心して通所していただけるよう努めていきます。

明等	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	2人			3人	他の方はこの支援が必要かもしれないですが、私の家族は現在のままで十分です。	今後ご家族様に必要性を確認し、ご対応を検討していきます。
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	5人					ご相談や申し入れを受けた際は、迅速かつ適切に対応するよう心掛けています。
	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	5人					今後も連絡ツール・電話等使用し、気軽に情報共有できる環境を整えていきます。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	5人					現在、長期休暇時の行事予定のみ事前にお知らせしているので、今後も定期的に行事予定を発信できるよう努めていきます。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	5人					個人情報が記載されている書類等はすべて保管させていただいております。廃棄書類等はゴミ箱ではなくシュレッダーを使って廃棄をしています。
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	3人			2人		訓練は初年度でまだ実施できておりません。研修や訓練は、安全計画な中で実施していきたいと思っております。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。				5人		訓練は初年度でまだ実施できておりません。職員による避難手順・避難経路の確認など非常災害の発生に備えて訓練を実施していきたいと思っております。
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか 。	3人			2人		安全計画に基づき、感染症・怪我などの注意喚起や事業所の取り組みについて、ご家族様に対しての周知に努めていきます。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	5人					事故やケガ等が発生しました際には、迅速にご連絡させていただきます。より分かりやすい周知方法を検討していきます。
満足度	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	5人				いつも楽しみに嬉しそうに通っています。	お子様とご家族様に、今後も安心して楽しく通っていただけるような支援・運営に努めていきます。
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	5人				嬉しそうに行って、色々な話を教えてくれます。	お子様とご家族様に、今後も安心して楽しく通っていただけるような支援・運営に努めていきます。
	29	事業所の支援に満足していますか。	5人				大満足です。	ご意見を参考に、より支援に満足していただけるよう、今後も努めていきます。

（別紙５）

公表　事業所における自己評価結果

事業所名	放課後等デイサービス　ヤシの実

公表日　令和７年９月１日

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	○		基準を満たしたスペースを確保し、事業所の清掃・消毒を行い、子どもたちが畳や床上で自由に伸び伸びと過ごせる環境設定に努めています。	日々の事業所の清掃・消毒を行い、子どもたちが畳や床上で自由に伸び伸びと過ごせる環境設定に努めていきます。
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、 職員の配置数は適切であるか。	○		配置数が適切になるよう、勤務状況に応じて配置しています。	法令等で規定されている職員配置は満たしているが、急な欠員時の対応体制も改善出来るよう努めていきます。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	○		個々に合わせて別室での学習・静養スペースの確保・玄関の手すりの設置をしています。	ご家族様のご意見を頂いた上で、職員間の話し合いを繰り返し行い、状況に応じて検討・配慮に努めていきたいと思います。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	○		日々の室内の清掃、物品使用後のアルコール消毒、整理整頓、机やドアノブなど児童が触れる部分は清掃を細やかに行うように努めています。	室内の汚れや劣化も見られるので、気付いている部分は綺麗にしていきたいと思っています。
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	○		クールダウンをしたり落ち着いて過ごせる静養スペースがあります。	一人ひとりの子どもたちが落ち着いて過ごせる室内空間を工夫していきながら、安心できる居場所を考えていきたいと思っています。
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。		○	日々の職員間のコミュニケーション・業務日報・連絡ツールを使用して情報共有をしています。	話し合いを繰り返しながら、より良い支援が出来るよう努めていきます。
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	○		ご家族様の意見の周知・評価表でのご意見・ご指摘いただいた点について改善しています。	ご家族様の意見の周知・評価表でのご意見・ご指摘いただいた点について改善に取り組んでいけるよう努めていきます。
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	○		意見や考えなど、職員同士で話し合いながら、より良い方向に向けて改善しています。	意見や考えなど、日常的にその日の振り返りの中で話し合う場を設け、改善につなげるよう努めていきます。
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。		○		現在第三者による外部評価を行っておりません。ご家族様からいただいたご意見や自己評価をもとに業務改善に努めています。
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	○		月一回、研修の中で知識確認やテストを実施しています。	外部研修の参加もしていけるよう考えていきたいです。
適切な支援の提	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	○		支援プログラムを作成し、ホームページにて公表しております。	ご家族様に周知できるよう努めていきます。
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	○		日々ご家族様から子どもの発達相談やニーズを聞き取りをした上で、個々の課題を明確にした上で計画を作成しています。	個別支援計画を作成する上で、職員間でも繰り返し話し合いが出来る場を設けていけるよう努めていきます。
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	○		職員全体で支援内容の確認・共有をし様々な観点から意見を出し合い方向性を検討しています。	職員がしっかりと支援が出来るよう、話し合える場や伝え合える機会を作れるよう努めます。
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか 。	○		支援内容は職員全体で共通認識を行い、考え方を擦り合わせながら支援をしています。	今後も支援内容は職員全体で共通認識を行い、考え方を擦り合わせながら支援していけるよう努めていきます。
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。		○	行動観察や成長過程を必要に応じて共有しながら、個別支援計画の作成・支援に活かすように努めています。	ご家族様のニーズの聞き取りを定期的に実施し、より良い支援ができるよう努めていきます。
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	○		ガイドラインのねらい及び支援内容を踏まえ、5領域に沿って、短期目標・長期目標及び具体的な支援内容を設定しています。	職員間で話し合う機会を設け、様々な観点より子どもたちの未来に繋がるよう支援していきたいと考えています。
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	○		職員間で意見を出し合いながら立案するように努めています。	今後もより職員間で意見を出し合いながら立案するように努めていきます。
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	○		子どもたちの様子・状態を見させて頂きながら、レクリエーション・季節に合わせた行事などの活動を実施しています。	子どもたちが飽きることのないような活動。支援を実施していきたいと思います。

供	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	○		自由活動・集団活動を設定し、それぞれの活動を踏まえて支援計画の作成・支援をしています。	子どもたちの個々の特性に寄り添えるよう努めていきたいです。
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	○		日により支援内容・役割分担は出来ていない事もあるが、活動内容・役割を流動的に考えながら支援を行っています。	支援内容・役割分担を話し合いや連絡ツールを使用し、支援していけるよう努めていきたいと思います。
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い､気付いた点等を共有しているか。	○		支援終了後に職員のそれぞれの観点より業務日報への打ち込みや話し合いをする時間を設けています。	職員間で意見を出し合いながら支援していけるよう努めていきます。
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	○		活動のねらいを設定・その評価や課題を記録し、支援方法や支援のすすめ方・改善に役	活動のねらいを設定・その評価や課題を記録し、支援方法や支援のすすめ方を改善に役立てるよう努めていきます。
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	○		モニタリングを共有し、必要に応じて職員間で話し合う場を設けています。	今後、必要に応じて職員間で共有できる場を設けていけるよう努めていきます。
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「４つの基本活動」を複数組み合わせて支援を行っているか。	○		子どもたちが意欲的に取り組める活動をサポート出来るよう支援しています。	4つの基本活動を複数組み合わせる事が出来る・個々の支援に偏りが生じない支援を目標に日々の活動内容を変化させて支援していっけるよう努めます。
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	○		子どもたちがそれぞれが選ぶことが出来る内容や役割を選べる機会を設けることができるよう支援しています。	個々の活動が単調になりやすい傾向があるので、色々な支援をしていけるよう努めていきます。
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。		○	現在、障害児相談支援事業所のサービス担当者会議・関係機関会議には参画出来ておりません。	会議にも積極的に参画できるよう努めていきます。
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	○			地域の関係機関と連携して支援していけるよう努めていきます。
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	○		送迎時・契約時に児童の状況・状態の相談や情報共有を実施していけるよう努めています。	
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	○			必要に応じて、情報共有出来る体制を整えていけるよう努めていきます。
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	○		現在の時点は事例はありません。	現在の時点は事例はありませんが、対象の児童がでてきた場合に備えて、情報を共有する準備を備えていきたいです。
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか 。		○		現在は地域の児童発達支援センター連携はありませんが、今後参加していけるよう努めていきます。
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	○		地域施設でイベントを実施し、地域交流を図るイベントを取り入れています。	今後も地域の方々との交流も深めていけるよう努めていきます。
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。		○	現在は協議会等には参加出来ておりません。	今後参加していき交流に努めていきたいと思っております。
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	○		送迎時にお伝えさせて頂いたり、日々の活動の様子を写真でお伝えする事で具体的な様子をお伝えしています。	今後も職員間で連携を図りながら、ご家族様が安心して通所させる事が出来るよう努めていきます。
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント･トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。		○	現在は事業所内でペアレント・トレーニングは実施出来ておりません。	電話でのご連絡・連絡ツール・送迎時の場で情報を共有し、相談していただける環境作りが出来るよう努めていきます。
保	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	○		契約時に資料を用いて理解を得られるように説明を実施しております。	今後も丁寧な対応に努めていきます。
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	○		児童・ご家族様のニーズの聞き取りを送迎時などに確認し、支援計画に取り入れています。設定に基づいて支援方針や支援内容の優先順位を考慮し、支援計画の立案に努めています。	今後も利用児童やご家族様に寄り添った支援に努めていきます。
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか 。	○		「放課後等デイサービス計画」についての説明を実施し、同意を得るようにしています。	ご家族様が理解がより得られるよう個別支援計画の作成に努めていきます。
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	○		電話対応・連絡ツール・送迎時の際に情報共有をし、お伝えしています。	子どもたちの日々の様子・変化など、必要に応じて聞き取りを行っていきたいです。

護者への説明等	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	○		イベントなどを通し、保護者様同士や兄弟が自由に参加出来る機会を設けております。	父母会・保護者会等で、保護者同士で悩みを相談できる機会を設けるよう考えていきたいです。
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	○		ご家族様からのご意見・ご要望につきましては、電話対応・連絡ツール。送迎の際に対応させて頂いています。	ご家族様より相談・苦情がありましたら、職員間で周知し、改善に努めていきます。
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	○		イベント・日々の過ごし方をSNSを発信しています。子どもたちの日々の写真もご家族様に共有出来るよう努めています。	今後も丁寧な対応に努めていきます。
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	○		ご利用契約時の際に個人情報の取り扱いについて書面で確認しながら「個人情報取り扱い同意書」にサインをいただいています。	今後も丁寧な対応に努めていきます。
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	○		連絡・案内などは口頭のみではなく、書面・連絡ツールも使用し、周知に努めています。	今後もご家族様のご意見を参考にし、丁寧な対応に努めます。
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	○		地域施設でイベントを実施し、地域交流を図るイベントを取り入れています。	参加させて頂いたイベント事例を参考にし、これからも取り組んでいけるよう努めていきます。
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	○		ご家族様より開示要求がありましたら応じられるようにしています。	職員間で話し合いを繰り返しながら、これから必要な訓練を考慮しながら実施していけるよう努めていきます。
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。		○	初年度の為、まだ実施出来ておりません。	職員間で話し合いを繰り返しながら、これから必要な訓練を考慮しながら実施していけるよう努めていきます。
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	○		利用開始前にご家族様への聞き取りや書面で提出をしていただき確認しています。服用の変更があった際にはその都度ご連絡をいただいています。	利用時の面談において、ご家族様への聞き取りを行い、配慮が必要な場合は職員間で共有しています。
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	○		利用開始前にご家族様への聞き取りや書面で提出をしていただき確認しています。	利用時の面談において、ご家族様への聞き取りを行い、配慮が必要な場合は職員間で共有しています。
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	○		安全計画に基づき、安全管理に努めています。	避難訓練の実施後に振り返りを行い、課題・改善点を明確化し、災害時の対応力の向上を図っていきます。
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか 。	○			利用児童の発達段階に合わせた安全指導を行えるように努めていきます。
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	○		ヒヤリ・ハット報告書を確認し、必要に応じて対応策を職員間で話し合うように努めています。	定期的にヒヤリ・ハットの内容を振り返りを行い、再発防止に向けて検証する機会を設け、全職員で共有していきます。
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	○		内部研修を実施しております。	虐待研修も定期的に実施し、職員の理解を深めていけるよう努めていきたいです。
	54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	○		個別支援計画に身体拘束の方針を明記しています。	身体拘束の方針や具体的な対応手順について、ご家族様だけではなく職員間でも振り返りを実施し、必要に応じて計画内容の見直しをしていけるよう努めます。